

# 2024 JKC 近畿ブロック訓練競技会

公開訓練試験併催 (BH含む) オビディエンス競技採用  
(理事長賞付与)

審査員長 副田 里佳

<出陳料金>

開催日:2024年12月15日(日)(雨天決行)

開門時間 6:00、受付開始 7:00~8:00

競技開始:午前8時00分(予定)

(出場順は原則出陳目録掲載番号順とします)

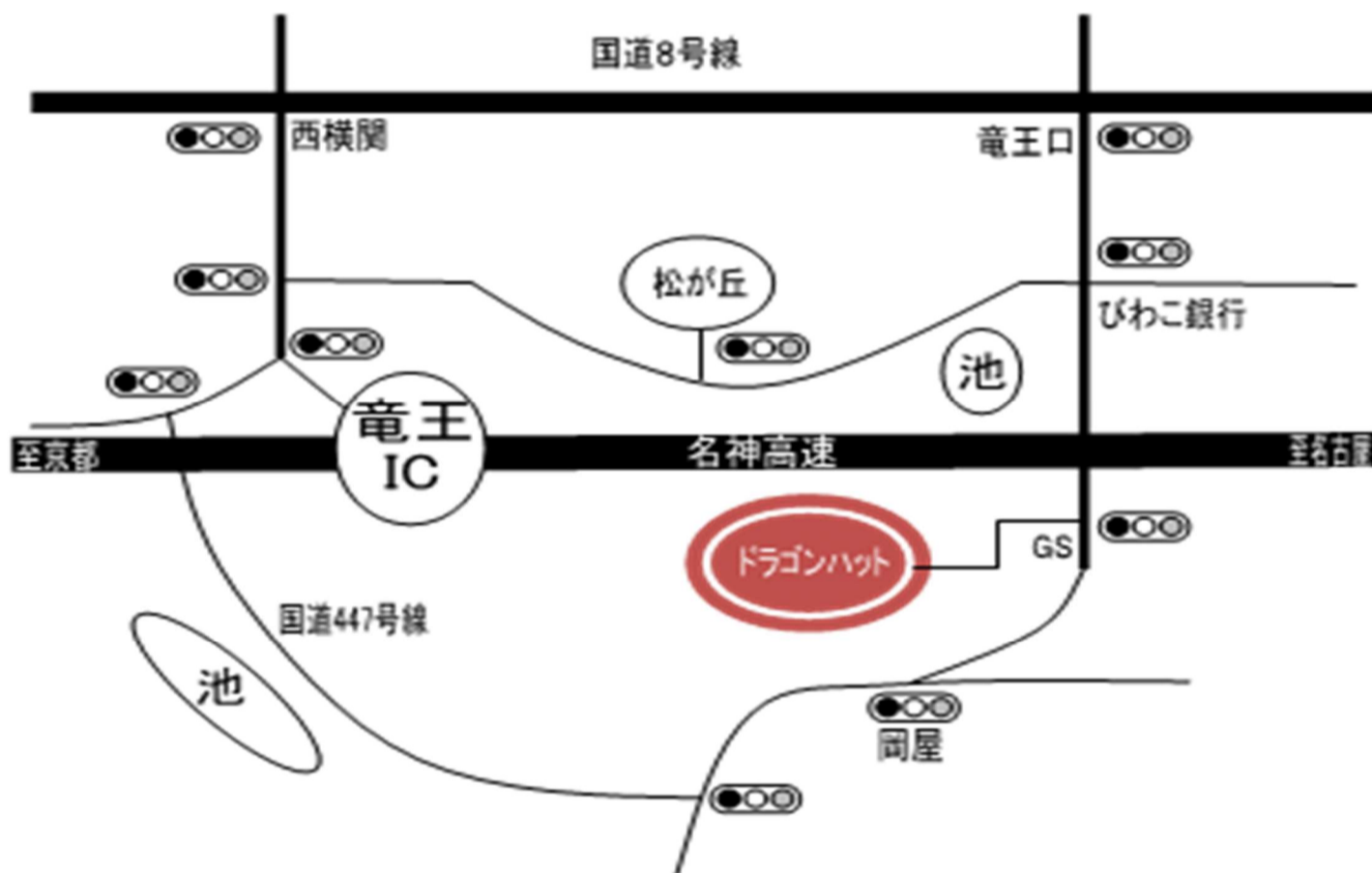
出陳料 8,000円

アトラクション 3,000円

会場整備費

車一台 1,000円

会場:滋賀県竜王町ドラゴンハット



申込開始 2024年11月11日(月)

申込締切 2024年11月25日(月)郵送必着

※当日及びファックスでの申し込みは致しません。

申込先

〒629-0311 京都府南丹市日吉町胡麻ミロク9

近畿ブロック訓練士協議会

清水ドッグスクール (清水 裕) TEL: TEL: 0771-74-3011

主催 ● 近畿ブロック訓練士協議会 後援 ● 一般社団法人ジャパンケネルクラブ ● 西日本訓練士協議会

## 1. 出陳規定

- (1) 本会会員が所有する、生後 9 カ月 1 日以上(2024 年 9 月 14 日及びそれ以前生まれ)の本会登録犬(アペンディクス登録犬含む)に限ります。
- (2) 本会会員所有の非公認犬種、非公認団体登録犬、交雑犬は、生後 9 カ月 1 日以上であれば、家庭犬準初等科、特別犬の部・オビディエンスビギナー I~II、ラリーオビディエンスクラス、アトラクションに限り出陳できます。ただし、訓練チャンピオン資格犬にはなりませんので、トレーニングチャンピオン(T. CH)ポイントカードは付与されません。
- (3) 同一犬の重複出陳については、以下の通りとなります。
  - ① 家庭犬準初等科・初等科・中等科・準高等科・高等科は、連続する 2 つのクラスまで出陳できます。  
※例えば、中等科と準高等科では同時出陳できますが、中等科と高等科では同時出陳することはできません。
  - ② 家庭犬準初等科、初等科、中等科、準高等科、高等科のうち 1 つのクラスと、臭気選別の部、オビディエンスビギナー I~オビディエンスIIIのいずれか 1 つのクラスに出陳できます。
  - ③ 臭気選別の部と、服従スペシャルのうち 1 つのクラスに出陳できます。
  - ④ 家庭犬中等科、準高等科、高等科、服従スペシャル及び臭気選別の部のいずれか 1 つのクラスとオビディエンス I~IIIのいずれか 1 つのクラスは出陳できます。
  - ⑤ 服従スペシャルの出陳犬は、中等科、準高等科、高等科、オビディエンスビギナー I~オビディエンスIIIのいずれか 1 つのクラスに出陳できます。
  - ⑥ ラリーオビディエンスクラス 1.2 と特別犬の部を除く全てのクラスのうち 1 つのクラス。ただし、ラリーオビディエンスクラス 1.2 に出陳する非公認犬種、非公認団体登録犬、交雑犬、準初等科、特別犬の部・オビディエンスビギナー I~IIのいずれかうち 1 つのクラスに出陳できます。
  - ⑦ アトラクションクラスのうち 2 つのクラス又はアトラクションのクラスのうち 1 つのクラスと全てのクラスのうち 1 つのクラスに出陳できます。
  - ⑧ 同一犬が、複数のトレーニングチャンピオン(T. CH)ポイントカード及びメジャー・トレーニングチャンピオン(M. T. CH)ポイントカードを取得した場合、1 クラスのみ有効とします。家庭犬とオビディエンスで重複した場合も同様に 1 クラスのみ有効とします。有効とするポイントは出陳者の方が選択してください。
- (4) 伝染病・皮膚病など健康上の危惧のある犬、並びに咬癖犬・妊娠犬の出場はご遠慮ください。また、発情犬は専用リングにて、各クラス終了後に審査します。
- (5) 本競技大会規定ならびに実施要領は別記の通りですが、都合で一部変更する場合があります。
- (6) オビディエンス及びラリーオビディエンスの実施要領に関しましては、下記 QR にてご確認ください。

### オビディエンスビギナー I・ビギナー II 競技課目の実施要領



オビディエンス I・II・IIIの実施要領



ラリーオビディエンス I・IIについて



(7) 会場内における事故の責任は、一切所有者といたします。

- ① 駐車場でのご事故及びトラブル。
- ② 出陳犬等の怪我及びトラブル。

## 2. 申込方法

### (1) 競技大会出陳申込

所定の出陳申込書に必要事項を記入し、出陳料 1 頭 1 クラスにつき 8,000 円、アトラクション 1 頭 1 クラスにつき 3,000 円を添え、締切日までに事務局必着(消印無効)となるようにお申込ください。

《出陳料・受験料の送金方法について》

出陳料・受験料は現金書留にてご送金ください。

## 3. 審査規定

- (1) 審査は、本会公認審査員により厳正公平に採点いたします。
- (2) 競技課目は「訓練試験課目・訓練競技課目に関する規程」により行います。
- (3) 総合得点が同点の場合は、規定課目の得点の高いものを上位とします。規定課目の得点も同点の場合は、担当審査員が判定します。
- (4) 審査の結果に対して異議の申し立ては一切許されません。
- (5) 各部共、全ての課目は脚側停座に始まり、脚側停座で終わります。これが守られない場合は、減点の対象になります。
- (6) 過度の逸走は、1 回でも競技中止とする場合があります。

## 4. 指導手規定

本競技大会出場犬の指導手参加資格は、本会のクラブ会員並びにその家族とし、次の通りとします。

### A. アマチュア指導手の部について

- ① 出陳犬所有者本人、またはその家族(同居の血縁者)の方に限ります。  
※本会の公認訓練士並びにその助手、及びこれに準じる者(訓練を業とした経歴を持つ者)は、アマチュア指導手の部には出場できません。  
その認定は中央訓練委員会で行います。

### B. 一般指導手の部について

- ① 出陳犬所有者本人、またはその家族(同居の血縁者)の方。
- ② 本会の公認訓練士並びにその助手、及びこれに準じる者(訓練を業とした経歴を持つ者)。
- ③ 自己所有犬以外の犬を指導する方。

## 5. 競技クラス

### ■アマチュア指導手の部

第 1 部 家庭犬準初等科(CD I S) 50 点 5 課目中規定 2 課目(必須)

- ① 紐付脚側行進(往復常歩) ② 紐付立止

ア. 紐付伏臥、イ. 紐付行進並びに伏臥、ウ. 紐付行進並びに停座、エ. 紐付行進並びに立止、オ. 紐付障害飛越(片道)、カ. 紐付据座、キ. 紐付休止、ク. 紐付お手・おかわり、ケ. 紐付チンチン、コ. 紐付くわえて歩く、サ. 紐付寝ろ、シ. 紐付吠えろ、ス. 紐付だっこ 上記 13 課目のうちから選択 3 課目

第 2 部 家庭犬初等科(CD I) 50 点 規定 5 課目(必須)

- ① 紐付脚側行進(往復常歩) ② 紐無し脚側行進(往復常歩) ③ 停座及び招呼 ④ 伏臥 ⑤ 立止(紐無し)

第 3 部 家庭犬中等科(CD II) 100 点 10 課目中規定 7 課目(必須)

- ① 紐付脚側行進(往路は常歩・復路は速歩) ② 紐無し脚側行進(往路は常歩・復路は速歩) ③ 停座及び招呼 ④ 伏臥 ⑤ 立止(紐無し) ⑥ 常歩行進中の伏臥 ⑦ 常歩行進中の停座 他自由選択 3 課目

第 4 部 家庭犬準高等科(CD III S) 150 点 15 課目中規定 10 課目(必須)

- ①~⑦までは第 3 部と同じ課目。
- ⑧ 常歩行進中の立止 ⑨ 障害飛越(片道) ⑩ 休止 他自由選択 5 課目

第 5 部 家庭犬高等科(CD III) 200 点 20 課目中規定 14 課目(必須)

- ①~⑦までは第 3 部と同じ課目。
- ⑧ 常歩行進中の立止 ⑨ 物品持来 ⑩ 遠隔・停座から伏臥 ⑪ 障害飛越(片道) ⑫ 障害飛越(往復) ⑬ 据座 ⑭ 休止 他自由選択 6 課目

第 6 部 服従スペシャル 100 点 規定 10 課目

- ① 紐無し脚側行進(往路常歩、復路速歩) ② 立止(紐無し) ③ 停座及び招呼 ④ 常歩行進中の伏臥及び招呼 ⑤ 常歩行進中の立止及び招呼 ⑥ 物品持来 ⑦ 遠隔・伏臥から停座 ⑧ 遠隔・立止から伏臥 ⑨ 速歩行進中の伏臥 ⑩ 速歩行進中の停座

### ■一般の部

第 7 部 家庭犬準初等科(CD I S) 50 点 5 課目中規定 2 課目(必須)

第 1 部 家庭犬準初等科と同じ。

第 8 部 家庭犬初等科(CD I) 50 点 規定 5 課目(必須)

第2部家庭犬初等科と同じ。

第9部 家庭犬中等科(CDII)100点 10課目中規定7課目(必須)

第3部家庭犬中等科と同じ。

第10部 家庭犬準高等科(CDIIS)150点 15課目中規定10課目(必須)

第4部家庭犬準高等科と同じ。

第11部 家庭犬高等科(CDIII)200点 20課目中規定14課目(必須)

第5部家庭犬高等科と同じ。

第12部 服従スペシャル 100点 規定10課目

第6部服従スペシャルと同じ。

第13部 特別犬の部 100点 10課目中規定7課目(必須)

第9部家庭犬中等科と同じ。

第14部 臭気選別自臭の部(図1参照)

第15部 臭気選別他臭の部(図1参照)

●10m前方の選別台にある5個の布片の中から、1個の本臭物品(自臭:指導手臭、他臭:他人臭)を持来する。

●1頭の犬が連続4回実施する。

4回成功した犬をCHグループとし

2次作業を行う。

●物品を台上に配置するときは、

人犬共に後ろ向きになる。

●作業時間は、本臭いを嗅がせ始

めてから1分以内とする。

●決勝のための2次作業以降は、ビニール、箸、紙等を手元の匂いとして使用することがあり、犬の前後動作も採点する。

第16部 オビディエンスビギナー1

第17部 オビディエンスビギナー2

第18部 オビディエンスI

第19部 オビディエンスII

第20部 オビディエンスIII

第21部 ラリーオビディエンス クラス1(13~16パネル)

第22部 ラリーオビディエンス クラス2(16~18パネル)

アトラクションとして

第23部 ラリーオビディエンス ビギナークラス (10~12パネル)

## 6. 注意事項

(1)審査に関するご注意

①作業中とは入場から退場までをいい、作業中としての審査は、課目と課目の間も対象になります。

②犬の首輪は、バンダナ、チェーン、カラーなどを含めて、一つだけの装着とします。

③指導手はポシェット類の装着はできません。

④ラッピングされた状態での出陣は認められます。また、ラッピングの箇所や数については制限いたしません。

(2)各課目に共通したご注意

①規定課目を行う場合は、各動作を1声符のみで完全に行われた場合を満点とし、視符を使った場合は最小単位の減点があります。(前進、障害を除く。)

②作業中、逸走した場合、その課目は0点となります。呼び出してすぐ戻ったものは次の課目に進めます。2回逸走した場合は以降の作業は中止となります。なお、過度の逸走は、1回でも作業中止となることがあります。

③指導手がボール、えさ等を持って作業した場合は失格となります。

④作業中の糞尿は大きな減点となります。

⑤審査員の指示で命令をしなければならない時に、指示前に命令した場合は減点となります。

⑥作業中に不自然な、または余分な声視符、並びに誘導的動作を行った場合は減点の対象となります。

⑦指導手の命令前に犬が動作をした場合は、減点となります。

⑧作業中、犬の首輪を持った場合は減点となります。

(選別作業は除く。)

⑨作業中の犬に対する体罰は許されず、失格もありえます。

⑩各課目の最後の脚側停座は、「アトエ」または「スワレ」の1声符のみで完全に行われた場合のみ満点となります。それ以上の声視符は使用毎に最小単位の減点があります。

⑪対面して行う作業は、必ず犬を一旦停止させ、審査員の指示により、犬を呼び脚側停座で終わります。

(実施要領に特定の記載のある課目は除く。)

⑫指導手が課目や実施要領を間違えた場合は、減点の対象となります。

ただし、課目の作業前に審査員に課目順を質問することは許されます。

## 7. 入賞

(1)3部、9部は審査終了後、審査員長により、特別賞審査が行われます。

(2)各部各クラス1席より5席までを入賞とし、ロゼットを付与します。

## 8. トレーニングチャンピオン(T.CH.)

並びにグランドトレーニングチャンピオン(G.T.CH.)登録制度

(1)①家庭犬準高等科・高等科・服従スペシャルにおいて95%以上の得点を得た犬、臭気選別他臭の部で4回中3回以上成功した犬、オビディエンスI・II・IIIで80%以上の得点を得た犬にメジャートレーニングチャンピオンポイント(M.T.CH.P)を、5ポイント交付します。

②家庭犬中等科において95%以上の得点を得た犬にトレーニングチャンピオンポイント(T.CH.P)を、5ポイント交付します。

③家庭犬初等科において95%以上の得点を得た犬、臭気選別自臭の部で4回全て成功した犬、オビディエンスビギナー1で80%以上の得点を得た犬にはトレーニングチャンピオンポイント(T.CH.P)を、1P交付します。

④オビディエンスビギナー2において80%以上の得点を得た犬にはトレーニングチャンピオンポイント(T.CH.P)を、2P交付します。

(2)同一犬が、複数のT.CH.ポイントを取得した場合、1クラスのみ有効とします。

(3)トレーニングチャンピオン(T.CH.)資格の取得と登録

①トレーニングチャンピオンポイント(T.CH.P.)を20ポイント以上取得した犬に与えられます。ただし、取得した20ポイントのうち2枚以上は5ポイント以上のT.CH.ポイントでなければなりません。

②訓練試験資格の受験と登録が必要になります。(CDI及びII、GDI、IGPI、BHのいずれか)。

③DNA登録がされていなければなりません。

(4)グランドトレーニングチャンピオン(G、T、CH)資格の取得と登録

①G.T.CH.の資格条件は、T.CH.Pを60ポイント以上有する犬に与えられます。ただし、メジャーポイントを1枚以上取得していることと、T.CH.の登録を期限内に申請していることが条件となります。

②仮に24ポイントで、トレーニングチャンピオン登録を行った場合、残り36ポイントでグランドトレーニングチャンピオンの資格条件が与えられます。



# 2024 JKC 近畿ブロック 訓練競技会

出陳番号

出陳する部に○をつけてください。各競技会の開催案内をご参照の上お申込み下さい。申込み締切後、又は当日申込、FAXでの受付はいたしません。

競技種目	アマチュア指導手の部			オビディエンス		
	第1部 (準初等科)	第2部 (初等科)	第3部 (中等科)	第16部 オビディエンスビギナーⅠ	第17部 オビディエンスビギナーⅡ	第18部 オビディエンスⅠ
	第4部 (準高等科)	第5部 (高等科)	第6部 (服従スペシャル)	第19部 オビディエンスⅡ	第20部 オビディエンスⅢ	試験の有 / 無
	一般の部			オビディエンス同時試験(5,400円)の方は○付けて下さい。		
	第7部 (準初等科)	第8部 (初等科)	第9部 (中等科)	ラリーオビディエンス		
	第10部 (準高等科)	第11部 (高等科)	第12部 (服従スペシャル)	第21部 クラス1	第22部 クラス2	第23部 ビギナークラス
	第13部 (特別犬)	第14部 (自臭選別)	第15部 (他臭選別)	S.M / L	S.M / L	S.M / L

公開訓練試験 <https://www.jkc.or.jp/>からダウンロードしてください。2枚1セットで申し込み下さい。( CD BH )

出陳犬	犬種 (正式名称)	毛種	■ジャーマンシェパードドッグ、ダックスフンド、チワワ等毛種にバラエティーのある犬種を出陳の方は毛種をご記入下さい。	性別	オス・メス
	フリガナ				
	本犬名 (英字)				
	JKC登録番号	生年月日	年	月	日
	両親犬	父犬名 (英字)			
	母犬名 (英字)				

出陳者	フリガナ	クラブ 会員番号	— —	会費 期限	/
		同時申請	新入会・会費継続・名義変更 <small>※いずれかに○を付け、右欄に申請日をご記入下さい。</small>	申請 日	/
	(〒 — )Tel	— —	/緊急連絡先 — —		
	住所				

指導手	フリガナ	クラブ 会員番号	— —	会費 期限	/
		同時申請	新入会・会費継続・名義変更 <small>※いずれかに○を付け、右欄に申請日をご記入下さい。</small>	申請 日	/
		(〒 — )Tel — — /緊急連絡先 — —			
	住所				
	所属訓練所(所属先がない場合、ご記入は不要です。)			公認訓練士資格	有・無
				資格者番号	

申込責任者	(〒 — )住所				
	氏名	印			
	TEL	— —	/FAX	— —	/緊急連絡先 — —

- ◆申し込み確認等のため、事務局HPに掲載することをご了承ください。
- ◆出陳目録には、当該犬のデータの他に所有者名並びに所在地(都道府県)掲載されます。

# 会場整備費用について

2024年12月14日(土曜日) 京都アジリティークラブ

2024年12月15日(日曜日) 近畿ブロック訓練士協議会

清水 裕

今後いつまでも、この会場を使わせていただく為に、会場整備費として1日・車1台につき1,000円徴収させていただきます。

※近年競技会会場付近でのマナー違反による近隣とのトラブルで使えなくなる会場が増えています。競技会は愛犬家のマナーの啓発と社会的地位の向上の一環を担っていると思います。犬の社会的理解の為に、ご協力の程お願い申し上げます。

両日共に開門時間 6:00、受付開始 7:00~8:00 競技開始 8:00~

## 注意事項

- 車中泊は出来ません。
- 会場内で犬を連れる際は必ずリードの装着をしてください。
- 会場にはご使用されているアジリティークラブ用具を持ち込まないようにしてください。
- 競技会場内の火器類及び電気器具(電気コンロ、ドライヤー、電気ストーブ等)の使用、並びに駐車場内での火器類の使用を禁じます。
- 競技会場並びに駐車場でテント・タープ類の設置による場所取り行為を禁止いたします。大会関係者より指導があった場合は速やかに従ってください。
- 会場内(駐車場を含む)での飲酒並びに、指定区域外での喫煙はおやめください。
- 飲食物等を会場に破棄することのないようにしてください。
- ゴミ等の後始末は各自の責任において必ず行い、そのまま駐車場等に放置しないようにお願いします。
- 万一、犬が会場内で排泄してしまった場合、その場で始末してください。
- 会場内における事故の責任は、一切所有者といたします。
- 駐車場で事故及びトラブル。
- 出陳犬等の怪我。